日本顕微鏡歯科学会

第20回学術大会・総会　報告

2024年5月31日～6月2日

令和6年5月31日（金）～6月２日（日）の３日間にわたり、東京ミッドタウンホール&カンファレンスにて日本顕微鏡歯科学会第20回学術大会・総会が開催されました。大会テーマは「Focusing on the future グローバルスタンダードの最前線へ」と題し、寺内吉継大会長（医療法人社団インテリデント理事長）のもと正会員714名、準会員265名、非会員88名、学生8名、外国人48名の計１,075と学界史上最多のご参加をいただき20回記念大会にふさわしく盛大な大会となりました。

5月30日（木）プレカンファレンス

大会に先立ち、学会公認となり毎年恒例のプレカンファレンスがソニー株式会社本社にて開催されました。
顕微鏡歯科治療ならではの『感動を繋げる映像の最前線』というテーマで、当学会のエジソンこと井上卓之先生に顕微鏡歯科治療に必要なマイクロの画像の撮影機材と周辺機器、録画システムの解説をしていただき、シーズンズセミナーで衝撃のデビューを果たした春日太一先生(fig6)にXR技術(VRやAR)と3D printing model を用いたシュミレーションと症例掲示を交えながら、マイクロスコープとの併用が可能か今後の展望についてご講演いただきました。
７０名以上の参加者で大会の前夜祭も大いに盛り上がりました。

大会1日目　5月31日金曜日

大会1日目のスタートは認定指導医、認定医、認定歯科衛生士試験です。
認定指導医7名、認定医31名、認定歯科衛生士43の計81名の受験者が筆記試験・口頭試問に挑み、見事難関をクリアした58名の顕微鏡歯科のエキスパート達が新たに誕生しました。
今回から17名の認定指導歯科衛生士が認定歯科医衛生士の試験官として加わりました。

13時より三橋晃学会長と表茂稔実行委員長の挨拶から20回記念大会が始まりました。

寺内吉継大会長による基調講演　『グローバルスタンダード破折器具除去法と未来の破折器具除去の行方』

台湾のJerry Lin先生

Advanced periodontal regeneration : to build up bone from zero walls and to enhance vertical ridge augmentation

座長の山口文誉先生から感謝状贈呈

アメリカからAdam Abdel Azim先生

Microsurgery within the Hour!-A guide to an efficient surgical treatment.

座長の寺内吉継先生より感謝状の贈呈

大会第1日目の締めくくりは株式会社soeasyさんのトークセッション
「動画を使ったデジタル教育の潮流ー日本の当たり前を世界へー
をビアパーティーセミナーとして開催しました。

大会２日目　6月1日（土）

大会２日目はシンポジウム「Microscopic Dentistryから顕微鏡歯科への道～「見る」西洋の視点と和の視座～　」
直視主体と鏡視主体の「見える」という認識に大きな違いがあるのではないか。
その命題に対して名古屋大学名誉教授の鈴木繁夫先生が文化や言語などの観点から両者の違いについて解説いただいた。

佐久間利喜先生と三橋純先生

ランチタイムセミナー（カールツァイス株式会社）大河雅之先生
「デジタルワークフローチャレンジ：ベニア修復におけるトゥースプレパレーションとデザインの考え方」

ランチタイムセミナー（比較歯科研究会）樋口翔太先生
「歯科医師の知らないもう一つの歯科医療」

午後の部は一般口演９題の発表でした。

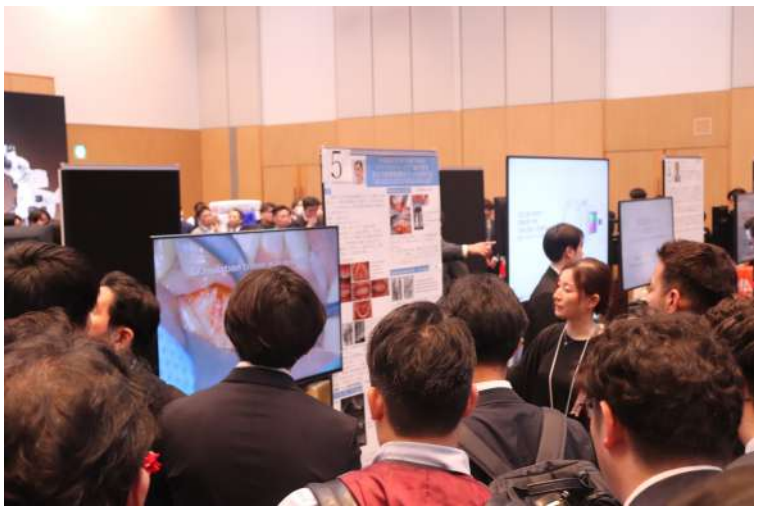
磯崎裕騎先生　吉橋典章先生　春日太一先生　座長笠原明人先生

Sun Yu先生　Yan Xia先生　Shin Po-Sheg先生　座長林文昱先生

深水廉太郎先生　関口寛人先生　野亀慶訓先生　座長高田光彦先生

ブックフェア

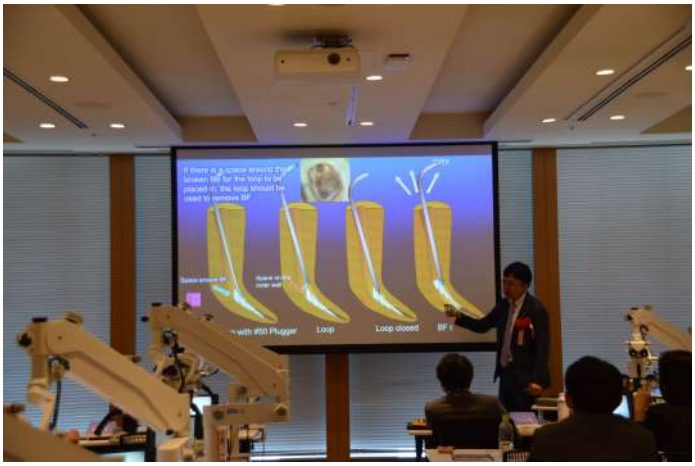
Shanon Patel先生と座長興地隆史先生



ポスターセッション

懇親会

ハンズオンコース　寺内先生　　Azim先生



大会３日目　6月２日（日）

20回記念講演
2004年発足からのJAMDの歴史

辻本恭久先生

座長吉田格先生

大会長賞記念講演

市田佳子先生

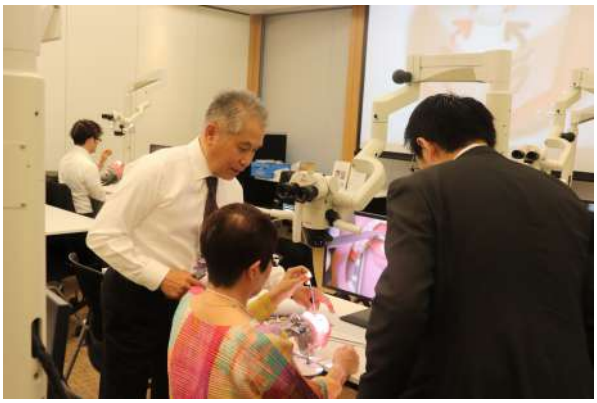
座長高橋慶壮先生

一般口演
木南意登先生　馬庭望先生　深江あゆさん　座長宮島大地先生

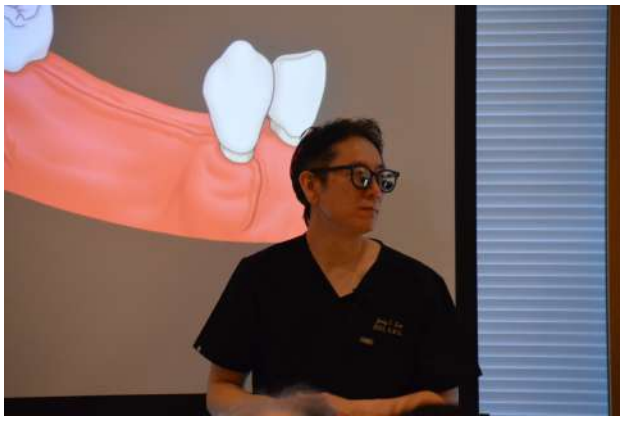
歯科衛生士セミナー
『歯科衛生士ももっと発表しよう!』

篠永 美佳さん 小宮 純子さん　　増田梢さん
上田こころさん　　國母敬子さん古田島英子さん
野島麻美さん

『低侵襲手術支援ロボットによる最新外科治療』
絹笠祐介先生
座長　三橋純先生



ハンズオン
磯崎 裕騎先生　Shanon Patel先生　Jerry Lin先生



ランチタイムセミナー

綿引淳一先生
『エルタニスが可能とする次世代Ortho Periodontal Micro Surgery』
東京歯材社株式会社

林智恵子先生
『マイクロDHだからこそPモードにこだわれ
~これで臼歯部の遠心が楽に取れる~』
有限会社錦部製作

一般口演
吉成宏陽先生　寺岡寛先生　牧圭一郎先生　座長辻本真規先生

歯科衛生士シンポジウム
鷲谷芙美子さん　河野充子さん　佐藤由美さん　座長 長尾大輔先生　増田佳子さん

総会　　大会長賞　野亀慶訓先生

21回大会長保坂先生による閉会の辞

来年の徳島大会は2025年4月19～20日です